

とうきょう すぐわくプログラム実践報告書(八王子市)

施設名

八王子市立長房中央保育園

1. 活動のテーマ

＜テーマ＞

「自然」

＜テーマの設定理由＞

- ① 園周辺に川や公園があり自然が身近にある為
- ② 虫探しや花、木の実などを収集する姿が見られる為

2. 活動スケジュール

8月下旬～：あおむしの観察・飼育・成長過程を知る。ちょうちょうの姿を観察し、成長を喜ぶ。自然に返し、命の大切さを知る。
カブトムシの飼育、観察、成長過程を知る。
戸外で虫取り、図鑑で調べて観察等する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

図鑑、顕微鏡、聴診器、食紅、わくわく水流し、模造紙、ルーペ、プリンター用インク、SD カード、カメラ、カメラ付属品、写真用紙、三脚、拡大鏡付き観察ケース

4. 探究活動の実践

＜活動の内容＞

- ・カブト虫の幼虫の家づくり。カブト虫の飼育。卵、幼虫を育てて来年も飼育ができるようとする。
- ・散歩時や戸外遊び時に、「虫探ししたい！」と積極的に聞かれ、虫取り網を使い虫を捕まえ、観察飼育をする。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

「幼虫いないね～」「どこかな～」と虫かごの土を優しくシャベルで混ぜて探す。「虫かごの中身、出してみようか」と声掛けすると、「うん！」と返答し、たらいに中身を出し、幼虫を見つけると、「あ、いた！」といいシャベルですくう。土の中の糞を見て、「うわ、うんちいっぱい！」と驚く。新しい土に水をかけ、混ぜてと友達と協力し行う。最後に幼虫を虫かごに戻す際に、友達同士で「隅っこに入れてね」と幼虫同士が重ならないように配慮する声掛けがみられる。



5. 振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

保育士が虫かごを持ってくると、興味を示し、シャベルやじょうろを用意する姿が見られた。繰り返し世話ををする子は割とスムーズに行えていた。初参加の子はすべての工程に対して興味がある様子が見られた。虫が苦手な子でも幼虫だと直接触ることはないので、参加する子も多かった。